

はぐるさんこうたくじ じぞうどう がっさん うどし ごえんねん ほんぞん あみだによらい おとびらき
 羽黒山荒澤寺地蔵堂 月山卯歳御縁年 本尊阿弥陀如来「御戸開」
 ～12年に一度めぐり来る、紅い夏。月山からやってくる、救いの御本尊。～
 ※「紅い夏」=密教の世界観では、阿弥陀如来は「紅玻璃(くはり)色:深い紅色」で表現されます
 令和5年5月21日(日)御戸開～10月15日(日)御戸閉

【概要】かつて羽黒山寂光寺(現・出羽三山神社)では毎年旧暦4月3日、権現森(別名兔森)の小堂にて、月山の御本尊・阿弥陀如来へ夏峰修行の無事を祈る「御戸開」法要が営まれていましたが、いつしか荒澤寺地蔵堂にて行われるようになりました。当山では本年、明治以来断絶していた「御戸開」法要を155年ぶりに復興、特別拝観を行います。月山へ登拝される方はもちろん、されない方も、月山に御縁をいただくすべての方が、御本尊阿弥陀如来の御来迎を受け、日々の暮らしに安寧と、豊かな実りが得られますよう、多くの皆様の御参拝をお待ちしております。合掌
 令和5年5月21日(日)10時～11時(日)御戸開法要

6月 ①地蔵堂特別拝観コース(予約不要)
 開堂日・拝観時間
 9日(金)・10日(土)・11日(日)
 16日(金)・17日(土)・18日(日)
 午前の部 10:00～12:00 午後の部 13:00～15:00

内陣特別拝観料
 500円(茶付き)
 皆様からの浄財、御寄進は境内の景観保全整備資金として活用させていただきます。



①梵天加持 ②内陣参拝 ③御裏三宝荒神像 ④荒澤地蔵菩薩像 ⑤月山阿弥陀如来像

①梵天加持 拝観に先立ち心身をお清めいたします。(堂内20名ずつ)
 ②内陣参拝 平常時立入不可の内陣を御参拝いただけます。(5名入替制)
 三尊仏特別拝観

<p>市指定文化財。 貞享4年(1687) 月山頂上本殿裏に 安置されていた、 銅製三宝荒神像。</p>	<p>市指定文化財。 (鎌倉時代) 地滑りによって 出土し地蔵堂に 祀られた、鉄製の 地蔵菩薩像。</p>	<p>製作年代不詳。 羽黒山内の廃仏 毀釈の難を逃れ 正善院に収蔵 された、木彫の 阿弥陀如来像。</p>
--	---	---

御戸開復興記念・特別御朱印を限定頒布!
 地元荘内が誇る、郷土の手漉き和紙「長谷川和紙※」を使用。

荒神王 地蔵尊 弥陀尊 月山大権現

4枚組または単品 月山大権現のみ

4枚組2,000円 単品頒布可能(500円)

※山形県庄内地方唯一の和紙職人・長谷川藤氏 1991年より日本三大和紙の一つ「美濃和紙」の技法を学び、長年和紙作りに専心。2017年、生まれ故郷の山形県鶴岡市に工房を移設、地元ならではの和紙作り・文化を継承。近年ありがたい御縁にて、令和4年寅歳御縁年より八色赤葉節御開帳の御朱印紙として同氏の和紙を使用。

詳細はこちら→ 長谷川和紙工房

②地蔵堂・峰中堂特別拝観・御印文拝戴コース(要予約・各回先着50名様)
 開堂期間・拝観時間
 6月24日(土)～7月2日(日)
 午前の部 10:30 地蔵堂前集合
 午後の部 14:30 地蔵堂前集合
 (所要時間 約1時間)

入堂拝観料

Aプラン 両堂拝観+御印文拝戴 2,000円	Bプラン 両堂拝観+御印文拝戴 +御朱印4枚組 4,000円
------------------------------	---

※(参拝者以外の)追加拝戴證一枚1,000

地蔵堂 ①梵天加持 ②内陣参拝 (内容①に同じ)
 特別拝観 ③御裏三宝荒神像 ④荒澤地蔵菩薩像 ⑤月山阿弥陀如来像
 峰中堂(荒澤寺本堂) ※秋の峰入り修行者のみ立入りできるお堂に入堂いただけます。
 ④特別拝観 元・羽黒山上華蔵院所蔵 阿弥陀三尊像
 ⑤御印文拝戴の儀 ※「決定来迎の御印文」を頭に頂き、阿弥陀様との御縁を結ぶ儀式。
 ⑥御印文拝戴證授与
 御印文拝戴證...月山の阿弥陀様と御縁が結ばれる、慈悲の「お印」・「證」。
 いつも肌身に持って暮らせば日々安楽、月山へ持って登れば無事安全、
 臨終に持って祈れば三尊来迎(阿弥陀様のお迎え)の御守となります。
 拝戴證は儀式後、ご希望により参拝者の縁故の方々の分も有料にてお譲り致しますが、
 拝戴の儀を実際にお受けにならず、拝戴證のみを郵送ご希望の方には対応致しません。
 また御朱印と同様、オークションやフリーマーケット等での転売行為も固くお断りします。



がっさん おやまたてたいさい
 月山御山立大祭
 ～御山に紅蓮の花盛る。卯の年ごとにめぐり来る、月山の紅い夏。～

【概要】かつて月山では旧暦六月上旬、夏山期間が始まると「御山が立つ」、旧暦七月下旬または八月上旬に期間が終わると「御山が揚がる」と呼び慣わされ、御山は全国各地から多くの登拝者でにぎわったとされています。そして現代、新たに月山の「山開きの日」となった7月1日、当山では本年の卯歳御縁年を機に、登山者の安全無事、参拝各位の日々安寧・運氣向上を祈願する「月山御山立大祭」を奉修いたします。「卯歳」は、草木の芽や葉が茂り、ウサギが飛び跳ねる、「物事の伸長・跳躍」の気に満ちる年とされています。前年の「寅歳」は、トラのごとく力強く、勇猛に物事を推し進める氣勢だったのに対し、本年はウサギのように耳を立てて注意深く、慎重着実に物事を伸張させ、軌道に乗せるという違いがあります。是非、皆様には安全で着実な進展、日々の生活の安寧が得られますよう、御山立大祭の特別祈願をお受けになり、今年一年、残り後半も堅実で飛躍した一年をお過ごしいただきますようご案内申し上げます。合掌

法要日時
 7月1日(土)
 8:00～9:00
 ※御参列は要予約
 (限定10名様)
 定員達し次第受付終了

御山立大祭特別祈願について

①特別祈願木札 5千円 ※限定48体
②特上祈願木札 15万円 ※限定5体 (約90cm)

※申込期限 6月24日(土)まで FAX0235-62-2335 もしくは
 メール info@hagurosan-shozenin.or.jp あて、要予約

①御芳名 ②御住所 ③電話番号 ④願意 ⑤御祈禱料金 ⑥御参列の有無 ⑦お札郵送ご希望の有無 ①～⑦を御記入の上お申し込みください。

